

平成 24 年 6 月度第 2 回わが街つくる会定例会議事録（通算 130 回）

日時：'12-6-21（木）19：30～21：10

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、雨宮、奥村、堀井、中井、岡本、竹内、杉中、杉本、川上、
倉橋、戸所、竹吉、乾、堀池（膳所観光協会長） 以上 15 名

議事内容：（司会杉本）

1. 今日の一言（奥村）

膳所が生んだ日本初の女流天才ピアニスト久野久（くの ひさ）の話である。彼女は明治 19 年、大地主久野弥助の次女として馬場に生まれた。幼い時の怪我がもとで片足に障害を持つが、15 才で上野音楽学校に進みピアノを学び、教授となって日本のピアノ界を担って立つ者として人気と名声を拍した。その後文部省海外研究員としてベルリンに渡ったが、生活習慣に馴染めず、老大家から基礎からのやり直しを云われたことに絶望しホテルから身を投げた。享年 38 歳。遺骨は大津市月見山墓地に葬られている。近代文明の黎明期に日本を代表する文化人を大津が輩出していたことは喜ばしい。こうした存在をもっと探してみたい。

2. 大津市からの報告

今回報告すべき事項なしとのことで担当者の出席なし。

3. 膳所観光協会について（堀池）

説明の概要は以下の通り。

- ・膳所観光協会は「びわ湖大津観光協会」に所属。本協会には志賀町、堅田、雄琴温泉等も所属。大津市からの補助は本協会経由で配分される。入会金：5 万円、桜祭り補助：4 万円、夏祭り補助：20 万円等
- ・膳所観光協会には各種団体、自治連から約 50 名が出向しており、会長（体振会長）、副会長（社協会長）、事務局 10 名の布陣である。イベント（桜祭り、夏祭り、ヨシ松明祭り等）の企画を行っている。
- ・膳所観光協会の運営資金は、学区（5000 世帯）各戸より集めている 50 円・年、及び夏祭り用 200 円・年の合計 125 万円と協賛金、補助金等である。膳所商店街も昔は 250 店舗あったが現在は 42 店舗に激減し資金源としての機能を失った。
- ・膳所は観光資源が乏しく、他の観光協会のような動きが出来ない。以前に膳所公園に「道の駅」を作る構想が出たが実現していない。
- ・膳所橋上駅に観光ブースを設置する構想があると聞くと、人と資金などを考えると大変厳しさを感じず。十分な戦略が必要と思う。

4. Halloween2012 について（橋本）
 - ・わが街つくる会としては昨年と同様、物産（海産物）販売、五島うどん販売を行う方向で進めて欲しい。
 - ・仮装パレードには今年から新たに王子様を加える。
 - ・倉橋氏（平野小 PTA 会長）より、平野小 PTA として Halloween への参加希望があるが大いに歓迎する。7 月 2 日の実行委員会に出席して貰い具体的な活動内容を議論して貰う。
5. 膳所駅周辺事業連絡協議会について（堀井）

要望事項の一つである観光ブース設置については、ブースを誰が管理するのか、どんな内容にするのか等具体的な提示が必要である。これを詰めて欲しい。今後京阪踏切の高架など種々の要望事項を整理して行きたい。
6. 駅前花壇について（竹吉）
 - ・今年も大津市の「花と緑の街づくり推進事業」申請を行う。申請に当り、補助金増額を狙い花壇面積の拡張を試みる。（道路側花壇の一部）
 - ・花壇の草取り作業を 6 月 30 日（土）8:00 より行うので、参加乞う。
7. 膳所駅前区内案内掲示地図修正について（雨宮）

現行案内地図は街の変化に追随出来ておらず、実態とのかい離がある。必要訂正箇所をチェックし大津市に修正を申し入れたい。
8. 次回定例会の開催について（橋本）

次回定例会は趣向を変え、以下の要項で実施するので参集を願う。

日時：7 月 5 日（木）19:30～

場所：あかね舎（膳所駅前）

次第：1. 今日の一言⇒岡本さん

2. 森川さん講演：「地域再生・滋賀の挑戦」（約 1 時間）

3. 懇親会：会費 2,000 円・人を徴収させていただきます。

以上